



# AsyncOS API のトラブルシューティング

この章は、次の項で構成されています。

- [API ログ \(1 ページ\)](#)
- [アラート \(1 ページ\)](#)

## API ログ

[システム管理 (System Administration)] > [ログサブスクリプション (Log Subscriptions)] を使用し、API ログを有効にして登録します。詳細については、『AsyncOS 11.8 for Cisco Web Security Appliances』またはオンラインヘルプを参照してください。

次に、API ログに記録されたイベントの一部を示します。

- API が起動したか、または停止したか
- API への接続に失敗したか、または閉じたか (応答提供後)
- 認証が成功したか、または失敗したか
- 要求に含まれるエラー
- AsyncOS API とのネットワーク設定変更通信中のエラー

## アラート

AsyncOS APIに関連するアラートを送信するようにアプライアンスが設定されていることを確認します。以下の場合にアラートを受信します。

アラートの説明	タイプ	重大度
エラーが原因でAPIが再起動されました	システム	警告

